

文法:形容詞:倍数



文法:形容詞:倍数:解説

1 基本

❖〈数〉 times as	> times as 〈形容詞/副詞 _{原級} > as ~:~の〈数〉倍、〈形容詞/副詞〉だ。		
This river is river.	three times <u>as long as</u> that	この川はあの川の3倍長い。	
This jet trav	vels about three times <u>as</u> beed of sound.	このジェット機は音速の約3倍で飛ぶ。	

「AはBと同じくらい〈形容詞〉だ。」と言いたい場合には「as〈形容詞〉as」を用いて「A is as〈形容詞〉 as B.」とするが(例:「Fukui is as big as Ishikawa. (福井県は石川県と同じくらい大きい。)」)、 この表現を延長して、「as 〈形容詞〉 as」の前に「〈数〉 times」を加えることで「AはBの〈数〉倍〈形容詞〉 だ(≒AはBを<数>倍したものと同じくらい<形容詞>だ)」を意味する表現を作ることができる(例: 「Yamanashi is **two times** as big as Ishikawa. (山梨県は石川県の2倍の大きさだ。)」)。

Tom is twice as old as his brother.	トム(20歳)は弟(10歳)の2倍の年齢だ。
Tom is half as old as his father.	トムは父親(40歳)の半分の年齢だ。
Tom is one third as old as his grandpa.	トムは祖父(60歳)の3分の1の年齢だ。
Tom is two third<u>s</u> as old as his uncle.	トムは叔父 (30歳) の3分の2の年齢だ。
Tom is 1.3 times as tall as his brother.	トム (182cm) は弟 (140cm) の1.3倍の身長だ。

2倍にはtwo timesの代わりにtwiceを用いることができる。半分ならhalfを用いる。小数(例: 2.5 times) や分数 (one third=3分の1、two fifths=5分の21) も使用できる。

なお、「~ times 〈形容詞比較級〉er than」は、「~ times as 〈形容詞原級〉 as」と同じ意味で使われるが (例:「This river is three times longer than that river.」)、まぎらわしいので(「AがBの〜倍と ちょうど同じ」なのか「AがBの~倍よりさらに上」なのかが曖昧になる)、自分で英文を書く際には後者 の「~ times as〈形容詞原級〉as」を使用するほうが良い。

¹分数のアルファベットでの書き出し方は、まず分子の数を基数(≒普通の数字、例:one、two、three)で表し、次いで分母の数を序数(=順序を表す数、例:first、second、third)で表す。分子が2以上の場合は、分母の序数を複数形にする。例:1/3=one third、2/3=two third<u>s</u>。

2 〈数〉 times as many/much 〈名詞〉 as

❖ 〈数〉 times as many/much 〈名詞〉 as ~:~の〈数〉倍の数/量の〈名詞〉。		
Tom is three times <u>as rich as</u> Ken.	トムはケンの3倍金持ちだ。	
Tom has three times <u>as much money as</u> Ken.	トムはケンの3倍の量の金を持っている。	
I have <u>as many friends as</u> you have.	私にも君と同じくらい多くの友人がいる。	

「〈数〉 times as many/much 〈名詞〉 as ~」の形で、「~の〈数〉倍の数/量の〈名詞〉」の意味の表現になる。

3 asとasの間に形容詞+名詞をはさむケース

◆ 〈数〉 times as 〈形容詞 _{原級} 〉 (a/an) 〈名詞〉 as ~:~の〈数〉倍〈形容詞〉な〈名詞〉だ。		
India has over eight times <u>as large a</u> <u>population as</u> Japan has.	インドは日本の8倍以上の大きさの人口を持つ。 ☞冠詞a/anの入る位置に注意。	
Oxygen is sixteen times <u>as</u> heavy a gas <u>as</u> hydrogen.	酸素は水素の16倍重い気体だ。	

asとasの間に、原級の形容詞を一つ入れる代わりに「〈形容詞 $_{原級}$ 〉 〈名詞〉」を用いることで、「 \sim の〈数〉倍 〈形容詞〉な〈名詞〉だ」の意味の表現を作ることができる。冠詞a/anが入る場合は、形容詞と名詞の間に入れる(例:「as large <u>a</u> population as」)。

4 〈数〉 times the size of

❖ <数> times the size of ∼:∼の<数>倍の大きさだ。				
The country is five times <u>as large as</u> Japan.	その国は日本の5倍の大きさである。			
The country is five times <u>the size of</u> Japan.				

「〈数〉times」の後に、「as large/big as」の代わりに「the size of」を用いて同様の意味の表現を作ることができる。